

令和4年度 学校評価計画書

学校名

三田市立母子小学校

1 学校教育目標

ふるさとを愛し よく考え 心豊かに たくましく生きる児童の育成

2 今年度の学校重点目標

- ・教職員としての資質や実践的指導力の向上に努め、子どもたちに「生きる力」を育む教育を推進する。
 - ・複式学級の良さを生かした教育課程を編成し、少人数指導の充実を図りながら、個に応じた教育を実践する。
 - ・地域とつながり、地域に信頼される学校（三田型コミュニティ・スクール）を目指して、地域の特性を生かした教育を実践する。
 - ・教職員と児童・保護者・児童間の相互理解を深め、ともに生きる社会につながる教育を実践する。
- ※小規模特認校母子小学校の教育活動の様子を、オープンスクールや学校ホームページで積極的に発信する。
- ・教職員の「健康」「心理的安全性」「自己決定」を大切にする職場環境づくりを進める。

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
教育課程 学習指導	・複式学級の良さを生かした教育課程を編成し、学び合いによる学力の伸長を図る。
	・基礎的基本的な知識・技能を習得し、自己学習力の向上を図る。
生徒指導 いじめ防止	・学びの場面での人々との交流を通して、表現力を育成する。
	・あいさつ、掃除、宿題、学用品の用意等、基本的生活習慣の形成を図る と共に集団生活の規律を守る態度を育てる。
	・いじめに向かわない態度・能力を育てる。

<p>道徳教育 人権教育 特別支援教育 国際理解教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・互いを思いやり、自他の命と人権を大切にする心を育む。
<p>防災・安全教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・違いを認め、ともに生きる社会につながる態度を育てる。
<p>保護者・地域 住民との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を生かした教育内容を創造し、保護者や地域の人々の参画と協働を得て、魅力あるコミュニティスクールを推進する。